

2009年度 予算の概要

I. 一般会計資金収支予算

1. 収入の部

収入総額は、696億7,492万円であり、前年度と比較して56億4,540万円（7.5%）減となります。主な要因は、『学生生徒等納付金収入』の「教育充実料収入」の増額分と『補助金収入』を実績額に合わせた増額分よりも、2007年度に売却し、2008年度では『その他の収入』の「前期末未収入金収入」に計上していた富士吉田用地に関わる分が大きかったことによるものです。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率%
学生生徒等納付金収入	37,147,477	974,175	2.7
手 数 料 収 入	3,433,910	73,952	2.2
寄 付 金 収 入	400,000	48,978	14.0
補 助 金 収 入	4,376,734	728,438	20.0
資 産 運 用 収 入	960,095	4,522	0.5
資 産 売 却 収 入	3,000,000	0	0.0
事 業 収 入	1,098,294	544,674	98.4
雑 収 入	1,507,448	△ 471,600	△ 23.8
前 受 金 収 入	7,453,499	△ 110,104	△ 1.5
そ の 他 の 収 入	2,728,012	△ 1,505,179	△ 35.6
資金収入調整勘定	△ 8,541,159	△ 679,167	8.6
前年度繰越支払資金	16,110,614	△ 5,254,093	△ 24.6
収 入 の 部 合 計	69,674,924	△ 5,645,403	△ 7.5

主な款別内訳は、次の通りです。

- (1)『学生生徒等納付金収入』は、371億4,748万円を計上。前年度と比較して9.7億円(2.7%)の増収。これは、教育充実料収入の増（予算基礎学生数は32,826人、前年度比431人増）です。
- (2)『手数料収入』は、34億3,391万円を計上。このうち主な内容は、「入学検定料収入」の33億9,349万円、入学志願者数は、114,901人（大学入試センター試験料、地方会場でも実施する全学部統一入学試験料を含む。）を見込みました。
- (3)『寄付金収入』は、4億円を計上。主な内容は、教育振興協力資金として2.5億円、その他、研究所指定寄付金、TLO奨学寄付金及び寄付講座寄付金等を1.5億円を計上しました。
- (4)『補助金収入』は、43億7,673万円、前年実績相当額を計上。
 - ①「国庫補助金収入」は、40億2,910万円を計上。このうち「経常費補助金収入」については、36億957万円を計上。「研究設備補助金収入」は、2億2,473万円、「研究装置等補助金収入」は、1億6,571万円を計上しました。

- ② 「地方公共団体補助金収入」は、3億 4,642万円を計上。これは、主に高等学校・中学校に対する「東京都補助金収入」です。
- ③ 「その他補助金収入」は122万円を計上。
- (5) 『資産運用収入』は、9億 6,010万円を計上。主に「受取利息・配当金収入」及び施設設備貸出による利用料収入です。
- (6) 『資産売却収入』は、30億円を計上。前年度末に保有する短期運用債券買い換えのための売却収入です。
- (7) 『事業収入』は、10億 9,829万円計上。内容は高等学校・中学校の「スクールバス利用料」等からの「補助活動収入」と「農場収入」「診療所収入」「受託事業収入」「リバティアカデミー受講料収入」です。
- (8) 『雑収入』は、15億 745万円を計上。このうち「私立大学退職金財団」からの交付金が9億 4,745万円、教職員が拠出する「年金掛金収入」が2億 8,191万円及び「その他の雑収入」が2億 7,809万円です。
- (9) 『前受金収入』は、74億 5,350万円を計上。主に年度内に受け入れる2010年度新入生の学生生徒等納付金の見込額です。
- (10) 『その他の収入』は、27億 2,801万円を計上。「退職給与引当資産からの繰入収入」6億 2,341万円、奨学金等の「貸付金返還金収入」8億 3,795万円、「年金引当資産からの繰入収入」2億 8,826万円、「前期末未収入金収入」9億 6,740万円です。
- (11) 『資金収入調整勘定』は、85億 4,116万円を計上。これは、前記の各収入予算額のうち当期に資金の受入が行われない「期末未収入金」及び「前期末前受金」を収入予算額から控除するものです。
- (12) 『前年度繰越支払資金』は、161億 1,061万円を計上。前年度末の現預金有高の見込額です。

2. 支出の部

支出総額は、収入総額と同額 696億 7,492万円です。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率%
人 件 費 支 出	27,472,071	742,948	2.8
教育研究経費支出	12,795,847	476,130	3.9
管理経費支出	2,110,276	112,059	5.6
施設関係支出	3,013,150	806,374	36.5
設備関係支出	2,237,055	570,516	34.2
資産運用支出	7,816,000	△ 2,499,000	△ 24.2
その他の支出	5,280,256	△ 2,215,026	△ 29.6
予備費(資金)	400,000	0	0.0
資金支出調整勘定	△ 4,701,729	△ 780,789	19.9
次年度繰越支払資金	13,251,998	△ 2,858,616	△ 17.7
支出の部合計	69,674,924	△ 5,645,403	△ 7.5

主な款別内訳は、次の通りです。

(1) 『人件費支出』内訳

「教員人件費支出」	162.8 億円	(前年度比	6 億 2,089 万円増)
「職員人件費支出」	78.6 億円	(前年度比	996 万円増)
「役員報酬支出」	1.5 億円	(前年度比	4,119 万円増)
「退職金支出」	15.2 億円	(前年度比	2,791 万円増)
「年金給付金支出」	16.6 億円	(前年度比	4,300 万円増)

人件費支出総額では、274 億 7,207 万円、前年度比 7 億 4,295 万円増。「教員人件費支出」には、採用費（専任教員）による 5 億 2,565 万円（52 名分）を計上。

(2) 『教育研究経費支出』は、127 億 9,585 万円を計上。前年度と比較して 4 億 7,613 万円（3.9%）の増加。

(3) 『管理経費支出』は、21 億 1,028 万円を計上。前年度と比較して 1 億 1,206 万円（5.6%）の増加。

『教育研究経費支出』・『管理経費支出』については、本学の目指す方向の基本方針「世界に開かれた大学」を掲げ、更なる展開として「グローバル・コモン」を目指したいと示されています。これを実現するために、①制度改革の推進、②グランドデザインの策定・推進、③研究体制の整備、④戦略的国際交流の推進、⑤大学院の充実、⑥教育体制の整備、⑦学生生活支援の充実、⑧戦略的広報の展開、⑨大学の社会貢献等の重要課題に関する経費が盛り込まれています。

(4) 『施設関係支出』は、30 億 1,315 万円を計上。内訳は次の通りです。

①「土地支出」は、9 億円。これは中野キャンパス整備にかかるものです。

②「建物支出」は 2 億 2,750 万円。内訳は次の通りです。

- ・和泉校舎部室棟・第二学生会館エアコン設置工事
- ・生田校舎（第一校舎 4 号館）小動物実験室空調更新工事
- ・生田校舎保存書庫他空調設備更新工事
- ・太陽光発電パネルの設置工事
- ・寄付者銘板設置工事

③「構築物支出」は 2 億 5 千万円。

④「建設仮勘定支出」は 16 億 3,565 万円。主な項目は次の通りです。

- ・和泉校舎和泉新図書館建設
- ・生田第二校舎 D 館建設計画
- ・中野キャンパス用地事前整備費
- ・黒川新農場の建設
- ・生田校舎 N 棟 地域連携交流館の調査

(5) 『設備関係支出』は、22 億 3,706 万円を計上。リース会計処理変更に伴う資産計上を含みます。内訳は、次の通りです。

①「教育研究用機器備品支出」等	17 億 3,885 万円
②「図書支出」	4 億 7,841 万円
③「車輛支出」	1,980 万円

(6) 『資産運用支出』は、78 億 1,600 万円を計上。内訳は、次の通りです。

①「有価証券購入支出」30 億円は、短期運用債券買い換えに伴う購入費

②「農学部黒川新農場開発引当資産支出」	5億円
③「和泉新図書館建設引当資産支出」	5億円
④「生田第二校舎D館建設引当資産支出」	15億円
⑤「中野キャンパス整備引当資産支出」	15億円
⑥「駿河台C地区整備引当資産支出」	7億円
⑦「第3号基本金引当資産支出」(奨学基金等)の積立	1,500万円
⑧「特定引当資産支出」の積立 (明治大学教育・研究振興基金他の指定寄付金・積立金果実 の積立)	1億100万円

(7)『その他の支出』は、52億8,026万円を計上。内訳は、次の通りです。

①「貸付奨学金支払支出」	5億7,542万円
②「退職給与貸付金支出」等	2億5,500万円
③「前期末未払金支払支出」	43億2,923万円
④「保証金支払支出」	61万円
⑤「前払金支払支出」	1億2,000万円

(8)『予備費(資金)』は、前年度と同額4億円を計上。

(9)『資金支出調整勘定』は、47億173万円を計上。前記の各支出予算額のうち当期に資金の支払いが行われない「期末未払金」及び「前期末前払金」を支出予算額から控除するものです。

(10)『次年度繰越支払資金』の132億5,200万円は、年度末の現預金有高の見込額です。『前年度繰越支払資金』より28億5,862万円減少しています。

(11) 目的科目別支出内訳については、巻末に表示しました。

Ⅱ. 一般会計消費収支予算

1. 消費収入の部

消費収入合計は、帰属収入合計から『基本金組入額合計』を控除した 399 億 3,304 万円であり、前年度と比較して 12 億 2,545 万円 (3.2%) の減少。帰属収入が増加し、「基本金組入額合計」も増加したため消費収入の部合計は増加となりました。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	構成率%	前年度比増減額	増減率%
学生生徒等納付金	37,147,477	75.8	974,175	2.7
手数料	3,433,910	7.0	73,952	2.2
寄付金	460,000	0.9	48,978	11.9
補助金	4,376,734	8.9	728,438	20.0
資産運用収入	960,095	2.0	4,522	0.5
事業収入	1,098,294	2.2	544,674	98.4
雑収入	1,507,448	3.2	△ 471,600	△ 23.8
帰属収入合計	48,983,958	100.0	1,903,139	4.0
基本金組入額合計 (△)	△ 9,050,915	18.5	△ 677,685	8.1
消費収入の部合計	39,933,043	81.5	1,225,454	3.2

(1) 帰属収入合計は、489 億 8,396 万円であり、前年度と比較して 19 億 314 万円 (4.0%) の増。各科目の内容及び金額は、『寄付金』を除いて資金収入予算と同じです。消費収入の『寄付金』には、消費収入固有の『現物寄付金』 6,000 万円が計上されています。

(2) 『基本金組入額合計』は、90 億 5,092 万円を計上。第 1 号から第 4 号の基本金の内訳は、次の通りです。

①第 1 号基本金 (当期取得資産)

土地 中野キャンパス整備
 建物
 構築物
 建設仮勘定
 教育研究用機器備品
 その他の機器備品
 図書
 車両

42 億 8,592 万円

9 億円
 2 億 2,750 万円
 2 億 5 千万円
 16 億 3,565 万円
 8 億 522 万円
 △1,081 万円
 4 億 6,841 万円
 994 万円

②第 2 号基本金

黒川新農場開発計画 5 億円
 和泉新図書館建設計画 5 億円
 生田第二校舎 D 館建設計画 15 億円
 中野キャンパス整備計画 15 億円

	駿河台 C 地区整備計画	7 億円
③第 3 号基本金	奨学基金等	1,500 万円
④第 4 号基本金	恒常的支払資金	5,000 万円

2. 消費支出の部

消費支出の部合計は、472 億 8,933 万円であり、前年度と比較して 8 億 504 万円（1.7%）の増。

（単位：千円）

科 目	予 算 額	構成率%	前年度比増減額	増減率%
人 件 費	26,560,409	56.2	155,887	0.6
教育研究経費	17,742,047	37.5	448,571	2.6
管理経費	2,423,846	5.1	92,413	4.0
資産処分差額	20,000	0.0	△ 450	△ 2.2
徴収不能引当金等繰入額	143,029	0.3	108,617	315.6
予備費（消費）	400,000	0.9	0	0.0
消費支出の部合計	47,289,331	100.0	805,038	1.7

主な款別内訳は、次の通りです。

(1) 『人件費』は、265 億 6,041 万円を計上。

① 「教員・職員人件費及び役員報酬」は、資金支出予算額と同額。

② 「退職金」は、7 億 8,954 万円を計上。資金支出「退職金支出」の約 50%相当額です。

③ 「退職給与引当金繰入額」は、1 億 807 万円を計上。これは、2009 年度末における退職給与引当金（退職金要支給総額の 50%）の必要額を補填するものです。

④ 「年金引当金繰入額」は、13 億 7,174 万円を計上。

(2) 『教育研究経費』は、177 億 4,205 万円を計上。これは、資金支出予算額に消費支出固有の科目「減価償却額」49 億 4,620 万円を加えた額です。

(3) 『管理経費』は、24 億 2,385 万円を計上。これは、資金支出予算額に消費支出固有の科目「減価償却額」3 億 1,357 万円を加えた額です。いずれの「減価償却額」も、「建物」・「機器備品」等の固定資産の当期償却額を計上するものです。

(4) 『資産処分差額』は、2,000 万円を計上。

(5) 『徴収不能引当金等繰入額』は、1 億 4,303 万円を計上。これは、「徴収不能額」の他、退学・除籍者に係る未収授業料と貸費奨学生の未返還分を「徴収不能引当金繰入額」に計上したものです。

(6) 『予備費（消費）』は、資金支出と同額計上。

3. 消費収支差額の部

「消費収入」が 399 億 3,304 万円、「消費支出」が 472 億 8,933 万円の結果、「消費支出」が「消費収入」を上回った収支差額、73 億 5,629 万円が消費支出超過となりました。

Ⅲ. 年金会計予算（一般会計から抜粋）

年金会計は、特別会計として一般会計とは独立していましたが、2000年度予算から一般会計に統合して取り扱うことになりました。ただし、参考として年金会計については、一般会計から抜粋して、従来の特別会計様式での表示をしています。

収入・支出総額は、16億6,000万円。前年度と比較して4,300万円（2.7%）の増加です。2009年度予算では、年金引当資産繰入が増加しています。これは、「年金給付金」の給付が「一般会計から受入」「掛金収入」「資産運用収入」を上回ることから、結果として「年金引当資産」を前年比6,551万円増の、2億8,826万円取崩すためです。

1. 収入の部

- (1)『一般会計から受入』は、9億286万円を計上。内訳は、「法人負担金受入」4億2,286万円、「法人資金受入」4億8,000万円です。
- (2)『掛金収入』は、2億8,191万円を計上。
- (3)『資産運用収入』は、1億8,698万円を計上。
- (4)『年金引当資産繰入』は、2億8,826万円を計上。

2. 支出の部

- (1)『年金給付金』は、16億6,000万円を計上。内容は、「普通年金」13億7,400万円、「扶助料」2億6,000万円、その他が2,600万円です。

以 上